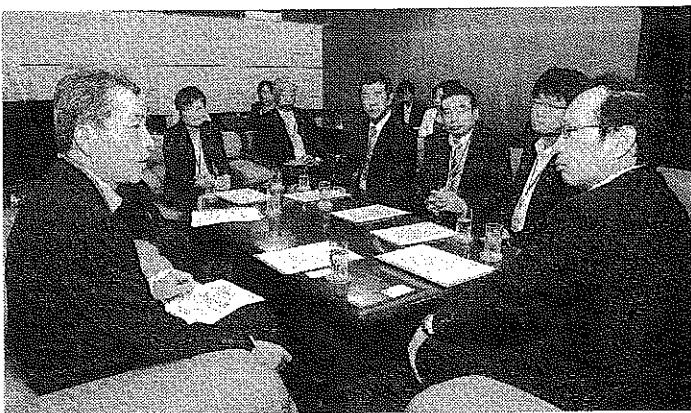


介護給付の「継続」必要

竹内副大臣に 福祉用具貸与で要請
関係2団体



小野木理事長（左端）らから
要望を受ける竹内副大臣（右
端）＝19日 厚労省

2018年の介護保険制度
改正における福祉用具の貸
与などについて要望を受け
た。

席上、小野木理事長らは、「
福祉用具は高齢者の自立
を支援し、介護者の負担軽
減にもつながる」と強調。
財務省の財政制度等審議会
が軽度者の福祉用具貸与に
関して自己負担の検討を発
表したことから「引き続き、
介護給付の対象にすべき」
と要請した。

竹内副大臣は「力強く応
援していく」と述べた。

竹内 譲
厚生労働副大臣
(公明党)
は19日、厚労省
で日本福祉用具供給協会

小野木 孝一
理事長
(小野木孝一理事長)と全
国福祉用具専門相談員協会
(岩元文雄理事長)から、